

経済センサス - 基礎調査に関する研究会（第5回）議事概要

- 1 日時：平成24年3月23日（金） 16:00 ～ 16:30
- 2 場所：総務省統計局 6階特別会議室
- 3 議題：(1) 平成26年経済センサス - 基礎調査の実施方法について
(2) 平成26年経済センサス - 基礎調査に係る今後の検討の進め方について
(3) 経済センサス - 基礎調査に関する研究会報告（案）について
(4) その他
- 4 出席者：清水座長、森委員、菅委員、経済産業省構造統計室長
統計調査部長、経済統計課長、経済基本構造統計課長
- 5 議事概要：
議題(1)～(3)について、事務局より説明後、意見交換
→ 平成26年経済センサス-基礎調査の実施方法及び今後の検討の進め方について研究会の了承を得た。今後、9月実施予定の試験調査の実施結果も踏まえ、地方公共団体・経済産業省と更に検討を進めることとする。
→ 研究会報告について事務局から報告書案が提示され、概ね了承された。

【主な意見等】

- 本研究会の中で議論された、オンライン調査、郵送調査の活用等に関しては、経済センサスだけでなく、我が国の統計調査全体の枠組みに関わるものであり、今後も積極的な議論を期待したい。
- 客体が、本社一括調査手法と事業所ごとの調査手法のどちらが回答しやすいのか、過去に実施した調査での履歴等をデータとして残すことができれば効率的に調査ができるのではないかと。
→平成21年基礎調査、平成24年活動調査では本社一括調査を実施しており、それらにおける各企業の回収の状況や、客体とのやりとり等について整理し、次回以降の調査で活用していきたいと考えている。